令和３年度　６次産業化中央サポートセンターエグゼクティブプランナー応募用紙

|  |
| --- |
| ふりがな（写真添付位置）※R2で提出してい場合は不要氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　性別　　男性・女性　　　　　　　　　　　所属・役職　　　　　　　　　　 　生年月日　　　年　　月　　日　　住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　　　　　　　　e-mail　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 |
| Ⅰ　学歴・主な職歴 | Ⅱ　最も支援・関与実績のある分野【該当する分野に○（複数選択可）】1野菜、2果樹、3酪農、4肉牛、5養豚、6養鶏、7米、8水産（養殖以外）、9水産（養殖）、10林産物、11豆類、12茶、13麦類、14 蕎麦、15 花き・園芸、16 ジビエ、17 再生可能エネルギー、18 植物工場19その他（　　　　　　　　　　　） |
| （最終）　　　　　　　　　　　　卒業 |
| 年　月 | 主な職歴 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| Ⅲ　支援可能な得意分野及びその根拠【複数選択可】（支援可能な得意分野を一覧表（次頁）から最大４つ選択し、選択根拠について記入 |
| 番号 | 選択根拠 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| Ⅳ　保有資格等（6次産業化や農林漁業支援に繋がる、その他登録制資格なども記入。各地域の6次産業化プランナーとして登録されている場合は、その旨も記入） |
| 取得年月日（西暦） | 保有資格名称 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| Ⅴ　自身が考える6次産業化の課題とエグゼクティブプランナーの役割について※自由記述となりますので、必要に応じて改行してください※経営改善・発展/付加価値創出/地域波及/人材育成等の観点で記載ください。 |
| Ⅴ　私が貢献できること（どのような支援を行い、経営改善及び発展を実行させるか））※自由記述となりますので、必要に応じて改行してください |
| Ⅵ　実績詳細（農林漁業者及び中小企業等に対する経営改善支援及び6次産業化に関する取組実績、提供し得るスキル等があれば記入）**※実績記入シートに記入した案件と連動させる必要はありません。** |
| 年月日 | 地域 | 農林水産物 | 専門分野 | 概要・成果 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| ※必要に応じて行を追加 |

各種資格等を証する書類及び経歴を証する書類を添付すること。また、その他経歴・実績をアピールする資料（農林漁業者支援等の実績を示す書類、執筆した記事・書籍、携わった商品開発情報等）があれば添付すること。

【得意分野　一覧表】

|  |  |
| --- | --- |
| 1.農林水産物の加工技術（例）製造方法、包装方法、設備導入等 | 13.他事業者とのネットワーク（例）連携先開拓等 |
| 2.マーケティング戦略（例）市場・競合分析、ターゲット設定、営業指導等 | 14.商標・知的財産（例）知的財産等 |
| 3.新商品企画（例）商品コンセプト立案、価格・販路・広告戦略立案 | 15.宗教（例）ハラル等 |
| 4.商品設計（例）原料選定、レシピ・製法の確立、包装、デザイン等 | 16.輸出（例）輸出戦略、欧米展開、アジア展開、輸出業者紹介等 |
| 5.販路構築（例）商品に適した販売先提案、紹介等 | 17.経営管理（例）組織マネジメント等 |
| 6.広告・宣伝（例）ポスター、ホームページ等作成、イベント運営等 | 18.資金調達 （農林漁業成長産業化ファンドや日本政策金融公庫の融資を含む） |
| 7.ブランディング（例）付加価値を高める工夫等 | 19.法人化・会社設立（例）法人化、会社設立に係る財務、法務、労務、人事等 |
| 8.品質管理（例）商品設計における品質管理等 | 20.雇用・人材育成（例）従業員育成、コーチング等 |
| 9.生産管理（例）工場等の工程管理（品質管理、在庫・物流管理等を含む） | 21.農業観光（例）農泊、農観連携、観光農園の設立等 |
| 10.店舗・通信販売（例）販売店舗運営、通信販売運営等 | 22.農福連携（例）施設連携、作業改善、マニュアル策定、賃金向上等 |
| 11.サービスの提供（例）飲食店舗運営、観光等 | 23.農林水産物の生産技術（例）生産工程管理、作物転換等 |
| 12.経営改善（例）事業再生、戦略策定等 | 24.その他 |

以　上